



## 東京家政大学

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1  
アドミッションセンター TEL 03-3961-5228  
https://www.tokyo-kasei.ac.jp

## 東京家政大学

Tokyo Kasei University

## 新学部・学環創設など幅広い学びで 「人をつなぐ専門力」を有する人材の 育成のため改革に挑む総合女子大学



## (1) 全学共通教育プログラム

東京家政大学の全学生が1年次から履修する科目群。全学共通教育科目と専門教育科目の学びを融合させ、一人ひとりの幸せと持続可能な社会をデザインできる人を育成。学部・学科の枠を超えたクラスで、他学部・他学科の学生との交流が生まれるのも魅力の一つ。

## (2) 140周年記念館

社会課題の解決につながるスキルと創造性をもつ学生を育て、ビジョン150に掲げた存在意義（パーパス）「知と技で自他の可能性を広げ、人につながる社会の起点となる」ことを目指すために整備。学生が集い交流する開放的な空間「つなぐ広場」を始点に、約2万点もの収蔵品を誇る博物館、ラーニングcommonsやデジタルスキル支援設備・機能があふれる。

### PICK UP 次代のニーズに応じて進化を続ける東京家政大学



2026年4月  
社会デザイン学環・文化情報学環

社会的課題に向き合う2つの新しい学びの“環”  
「少人数教育」×「デジタルスキル」×「社会と連携した実践的な学び」



2026年4月名称変更  
共創デザイン学部

次の時代を、共に創る。  
服飾美術学科・造形表現学科が「共創デザイン学部」としてひとつになりました。



2026年4月新コース開設  
心理カウンセリング学科

目指す職種に関連した3コースを新設  
マネジメントコースのほか養護教諭と公認心理師・臨床心理士の資格取得の内容を強化。

### ■国家試験合格者数・合格率

|                                            |                                         |
|--------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 2025年 実就職率（卒業生数1,000～3,000人未満）<br>全国女子大第1位 | 2025年 保健師国家試験合格率 全国第1位                  |
| 2025年 助産師国家試験合格者数 全国第1位                    | 2025年 理学療法士国家試験合格率（新卒）<br>全国第1位         |
| 2025年 助産師国家試験合格率 全国第1位                     | 2025年 精神保健福祉士国家試験合格率<br>全国第1位（受験者10人未満） |
| 2025年 保育士就職者数 全国第1位                        |                                         |

※『大学探しランキングブック2026』（大学通信刊）より



いのうえしゅんや  
井上俊哉学長

1991年3月東京大学大学院教育学研究科教育心理学専攻博士課程単位取得後満期退学。91年4月東京家政大学に勤務、副学長などを経て2021年4月より現職。

### SUMMARY

145年に及ぶ歴史を誇る東京家政大学は、12万人を超える卒業生が各界で活躍する女子総合大学です。実学を重視した面倒見のよい教育には定評があり、「家族代々東京家政大学の卒業生」という家庭も少なくありません。高い就職率や国家試験合格者を維持していることも大きな魅力の一つです。さらに、2026年4月にはプロジェクト型学習を中心とした横断的かつ統合的な学びを通じ、正解のない課題に取り組む「社会デザイン学環」と「文化情報学環」も開設。未来を見据え、次代の社会で求められる知識やスキルを身に付けられるよう教学改革を進めることで、多様な関心や意欲を持つ学生を惹きつける大学へと、さらなる進化を遂げています。

「人をつなぐ専門力」を掲げ  
新たな未来像を描く

の一生を支える学問を追求し、「地に足をつけた学び」を実現してきた東京家政大学は、2031年に創立150周年という大きな節目を迎えます。これに先立ち、2024年には「東京家政大学ビジョン150」を策定。急速に変化する社会の中で、これからの東京家政大学が目指すべき姿を明確に示しました。

その根幹となる理念には、建学の精神である「自主自律」と、生活信条である「愛情、勤勉、聡明」を掲げています。さらに、存在意義（パーパス）として「知と技で自他の可能性を広げ、人につながる社会の起点となる」を定め、人につながる社会の起点となることを目指しています。

「特に力を入れたのは、存在意義（パーパス）の策定です。『知と技』は、本学の校歌にも歌われているように、知恵と技を大切にできた本学の伝統を表しています。『自他の可能性を広げ』には、専門を学び人のために役立つこと、また『人につながる社会の起点となる』には、分断された社会においても、皆が幸せになるために人につながる社会の起点になって欲しいという思いを込めています」と井上俊哉学長は説明します。

また、「理念・目的」「入学者の積極的な受け入れ」「学習・教育」「学生支援・キャリア支援」「研究活動」「社会連携・社会貢献」「生涯学習・キャリアアップ」の7つの面から行動指針（ミッション）を定めています。タグラインには「人をつなぐ専門力」を掲げ、確かな専門性を身につけるだけでなく、人と人、人と社会をつなぐ力を備えた人材を育成したいという大学の姿勢を表わしています。

三つ目は、社会的課題に向き合う新しい学びの場である、2つの「学環」の設置です。企業や自治体での体験的な学び（PBL）から、より良い社会をリ・デザインする力を身につける「社会デザイン学環」と、企業や地域社会と連携した学びを通じて、情報を新たな価値とともに効果的に発信する力を養う「文化情報学環」です。いずれも社会と連携した実践的な学びと少人数教育、デジタルスキルが特徴で、卒業時には学士（学術）の学位を得ることができます。

03 強力な支援で、実就職率  
全国女子大1位

生一人ひとりが能力や適性に応じた進路を実現できるよう、東京家政大学では基礎力養成講座をはじめ、希望進路別の就職支援講座や国家試験対策講座などを充実。経験豊富な就職アドバイザーや教員によるきめ細かなサポート体制により、2025年春の実就職率は96・5％を達成。実就職率では、卒業生数1,000人以上の女子大学で全国1位、国公私立大学全体でも全国7位（大学通信調べ）を誇っています。

2025年度には全学共通教育プログラムの導入。変化の激しい時代を主体的に生き抜くために必要な、課題発見力や思考力、判断力、「コミュニケーション力」といった汎用的能力の育成を強化し、社会の変化に左右されない確かな学びの基盤づくりを進めています。

04 通学至便の2キャンパス  
140周年記念館も完成

キャンパスは東京都板橋区と埼玉県狭山市の2か所に位置し、約6,400人の学生が専門性と実践力を育む学びに取り組んでいます。

多様な学生が活躍できる  
多様な学生の育成を目指す

多様な学生が活躍できる社会で活躍できる人材の育成に向けて、東京家政大学は2026年度、新学部や新コース、新たな学環の設置など、学びの選択肢を大きく拡充しました。

その一つが、家政学部の服飾美術学科と造形表現学科を発展的に再編して開設した「共創デザイン学環」です。服飾美術学科には「服飾サイエンスコース」「服飾ビジネスコース」「服飾文化造形コース」の3コースを新設。造形表現学科では美術・工芸・映像・デザインなど幅広い造形表現を基礎から学び、自らの感性と表現力を磨きながら、人や社会に新たな価値を創出できる人材の育成に取り組めます。

二つ目は、人文学部心理カウンセリング学科における3コース制の導入です。マーケティング心理やウェルビーイング経営等々を学び、企業や公的機関で活躍できる人材を育成する「マネジメントコース」、大学院まで6年・貫教育によって、公認心理師や臨床心理士といった心理専門職を目指す「心理支援コース」、子どもたちの心のケアやサポートを学び養護教諭を目指す「学校保健コース」を新設。これに伴い、定員も120人へと拡大しました。



板橋キャンパス



狭山キャンパス